



# 宇宙船

平成30年度 第4号

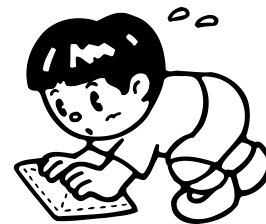
立川市立立川第八中学校  
同 地域学校協働本部

〒190-0013 立川市富士見町 7-24-1 TEL(042)526-2007 FAX(042)-529-1180 URL <http://www.tachikawa.ed.jp/jh08/>

## みんな違って みんないい 言葉はすごい力を持っている 校長 川崎 達也

サッカーのワールドカップ、日本中を熱くさせてくれました。本当に感謝です。全身全霊で頑張った代表選手達に心から「ありがとう」と伝えたいですね。

そんな中、日本人サポーターの試合後の清掃が話題になっています。日本では他のスポーツを含め当たり前のことかもしれませんが、世界からは敬意と尊敬の眼差しで受け止められています。またベルギーに敗戦した後の日本代表チームのロッカーがものすごく綺麗に清掃されていたこともニュースになっています。私たち日本人が普通と思う感覚が、自分たちは気付かなくとも「素晴らしいもの」「誇れるもの」なのかもしれません。対戦した相手国のサポーターも同じように清掃を始めたとありました。素晴らしい行いに、言葉は要らないののかもしれません。



言葉で思い出したのですが、27年も前の話です。東京で第2回世界陸上（世界選手権）が開催され私も審判員として参加しました。男子100m予選の出発前、一人のアフリカ人選手がとっても困った顔をしていました。どうやらスタートまでの手順が分からず途方に暮れていたようです。



私が下手くそな片言の英語で話しかけたのですが全く通じません。英語・ドイツ語・フランス語が堪能な仲間の審判員を呼んできても全くダメ……。それでも何とか意思の疎通を図ろうと、苦肉の策でノートに絵を描いて図解で説明をしたら、何とか理解してもらうことができました。その時の彼のホッとして安堵した笑顔、そして嬉しそうな眼差しでうなずきながら頭を下げる様子で彼の気持ちが伝わってきました。「ありがとう」は言葉でなくても笑顔で言えるのですね。今でも忘れることはできない出来事です。

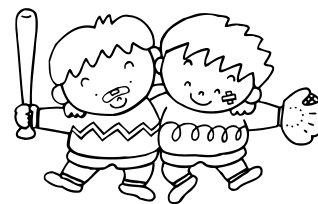
～～～～～

そう考えると、言葉が無くとも人と人とは意思の疎通を図ることができるのですから、同じ日本人同士であれば言葉を使って必ず相手を理解することはできるはず。それだけ言葉は大きな力を持っています。人は一人では生きて行くことはできません。必ず誰かのお世話になっています。社会は人と人が助け合って成り立っています。最近、「人間関係が希薄になった」「行き過ぎた個人主義になっている」「優しさが無くなった」と言われています。もちろんその傾向は様々なところに見え隠れしますが、東日本大震災や阪神

淡路大震災をはじめとする様々な災害が起きた時の日本人の支え合う心の繋がりを見ると、「ちょっと忘れていただけ」で、決して無くなってしまったとは思いません。我々日本人には素晴らしい優しさを元々持っていると考えます。

～～～～～

人は皆、同じ人間ではありません。人は違うから面白いし、素晴らしいのです。同じ言葉を掛けても、その日の気分や気持ちの持ち方で受け取り方は全く違います。相手の気分を害してしまった時に「そんなつもりで言ったのではなかったんだけど・・・」といった経験があるのではないのでしょうか？言葉は使い方を誤ると逆に相手の気持ちを逆なでしてしまいます。使う際には、相手の気持ちを押し量って使う配慮が必要ですね。



常に慎重に相手の気持ちを思って話をする・・・もちろんそうすれば相手の気持ちを害することはなくなるでしょうし、トラブルは起きないでしょうが、毎日の生活の中でそこまで気を遣うことはな

### わたしと小鳥と鈴と

わたしが両手を広げても  
お空はちっとも飛べないが  
飛べる小鳥はわたしのよう  
に地べたを早くは走れない

わたしが体をゆすっても  
きれいな音は出ないけれど  
あの鳴る鈴はわたしのよう  
にたくさんな歌は知らないよ

鈴と小鳥と それからわたし  
みんな違って みんないい

金子みすず [1903-1929] の詩

なかなか難しいです。そんな気持ちではなかったけれど相手の気持ちを書してしまった時こそ、言葉の重要性が発揮されると考えます。言葉は、相手に自分の気持ちを説明すると同時に、相手の心を理解することができる最大のツールなのです。それでも、なかなか意思の疎通ができないこともあります。そんな時は友達の力を借りるとよいですね。ワンクッション入れることで「いかに相手の事を考えているか」「いかに相手の立場を尊重しているか」を伝えることをできることがあります。それでもダメなら・・・先生に相談するとよいですね。なぜなら先生達はいつも皆さんを見守っているのですから。

救急救命講習会（2年）が行われました。（6月14日）



立川市民科の授業として、立川消防署の職員の方が来校し、救命講習会を実施しました。実際に命を救う場面に出会うことがあるかもしれません。学習したことをしっかり発揮できるようにしていきましょう。

道徳の授業の研究・研修会（6月20日）



本校は今年度、道徳教育の立川市教育力向上推進モデル校、東京都道徳教育推進拠点校に指定されました。今年度は学年学級経営との関連を深めて研究を行っていきます。講師には関本恵一先生をお迎えし、学級づくりに強くなるために講話をいただきました。「人を想う・一人を想う」を大切にしていきたいと強く感じました。

【連絡】

- ① 7月12日（木）13:25～ 本校体育館 オークストラ鑑賞  
読売日本交響楽団エルダー楽員さんが来校してオーケストラ演奏を行います。保護者の皆様もぜひお越しください。素晴らしい演奏と一緒に鑑賞しましょう。
- ② 今年度から通知表と共に「評価基準表」を併せて配布いたします。生徒の皆さんが自分の成績を振り返ってみてどの観点が悪手だったのかを考える一つの手だての資料です。9日の保護者会でもご説明いたします。
- ③ 14日（土）13:25 からセーフティ教室を開催します。講演内容は「ネット・携帯依存予防の啓発」です。講演後は講師の先生、教員、保護者を交えての意見交換会を行います。ご参加ください。
- ④ バスケットボール部男子は夏季地区大会で優勝し都大会に出場です。ソフトテニスも都大会出場です。
- ⑤ 姉妹都市長野県大町市との交流事業の中学生サミットが、今年度は立川市で7月14日（土）～15日（日）に開催されます。本校からは3年生生徒会西出絢香さん、渡邊瑠偉さんが参加します。
- ⑥ 8月9日（木）16:23～16:30 府中の森芸術劇場ウィナーホールにて吹奏楽部が東京都中学校吹奏楽コンクールに参加し演奏いたします。入場料500円、3歳未満客席入場不可です。ぜひご鑑賞ください。

【7月の主な行事予定】

- ・ 9日（月）全校保護者会・進路説明会（3年）・富士見学級保護者会、PTA運営委員会 17:00
- ・ 11日（水）全校朝礼、避難訓練
- ・ 12日（木）読売日本交響楽団オーケストラ鑑賞教室
- ・ 13日（金）生徒会朝礼、ハローワーク講演（2年）
- ・ 14日（土）学校公開日、セーフティ教室、高校の先生の話聞く会（3年）※新生小も公開日
- ・ 19日（木）大掃除
- ・ 20日（金）1学期終業式
- ・ 23日（月）小中連携（新生小6年生部活動見学）、三者面談始
- ・ 25日（水）英語百人一首大会（立川一小）\*希望者が参加します。